



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2021.9月号

新型コロナウイルス感染症に伴う当館の対応について

開館しています

プラネタリウム

投影実施中

イベント

9月12日まで中止

○今後の状況により、開館日や行事の予定などが変更となる場合があります

○ご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力をお願いします

最新情報につきましては、ホームページ等でご確認下さい。

作家^{なかかんすけ}中勘助の詩を詠む日々と平塚の自然

会期：10月2日(土)～11月3日(水・祝)

場所：1階寄贈品コーナー



左) 中勘助と愛犬タゴ(イラスト丸島隆雄) 右上) カワラナデシコ 右下) 中勘助直筆の『しづかな流』冒頭文が刻まれた文学碑(平塚市桃浜町桃浜公園)。「しづかに時の過ぎてゆくのをみるのはしづかな流をみるやうにしづかである 中勘助」

小説『銀の匙』で知られる作家中勘助が平塚に住んでいたことをご存じでしょうか? 中勘助は平塚在住時の日々を日記風随筆『しづかな流』^{ながれ}として残しています。今回の展示では、平塚時代の中勘助の文化的功績を市民に知ってもらいたいと活動している「平塚ゆかりの作家 中勘助を知る会」の全面的な協力を得て、『しづかな流』を基に中勘助の詩から当時の生活や平塚の自然を紹介します。

2 階情報コーナー展示 ポスト特別展

平塚空襲 その時、それまで、それから

9月11日(土)～10月24日(日)

夏期特別展のダイジェスト。

平塚市博物館で30年間、平塚空襲と戦時下の市民生活を調べてきた「平塚の空襲と戦災を記録する会」の最新の調査研究成果を展示します。



平塚市平塚の国道を西に向かう牛車

特別展示室 博物館実習生企画展示 9月17日(金)から 9月29日(水)まで

当館では博物館学芸員資格取得をめざす実習生を毎年受け入れており、今年度は15大学から16名が参加します。実習の最後には実習生が展示を企画・制作し、1階の特別展示室に展示します。

どのような展示になるかは全くわかりません！学芸員の卵たちのアイデアに、乞うご期待！

★9月のプラネタリウム★

9月26日(日)まで 惑星たちのNo.1決定戦

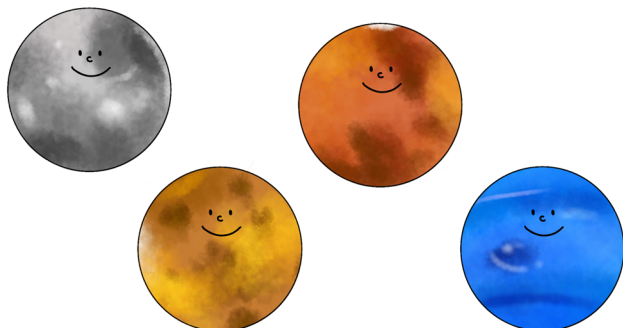
個性豊かな太陽系の惑星たち。“水・金・地・火・木・土・天・海”の8つの惑星たちが大きさや重さ(質量)、衛星の数などのNo.1を決める戦いに挑みます。どの種目でどの惑星が金メダルをとるのでしょうか!?そして総合優勝は誰の手に!?

9月	月	火	水	木	金	土	日
午後2時			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
午後2時	13	14	15	16	17	18	19
午後2時	20	21	22	23	24	25	26
午後2時	27	28	29	30			

☆: 投影日

<声の出演> オグラミツヒロ(雑貨団)・柴原 崇(雑貨団)

<イラスト> 金子 じゅん



次番組予告!

「電波で探る宇宙 ～アルマ望遠鏡10年の軌跡」

2021年10月2日(土)～11月28日(日)

今年2021年はアルマ望遠鏡が科学観測を開始して10周年!電波で見た宇宙の姿とアルマ望遠鏡10年の成果をご紹介します。

- ・定員: 26名/自由席(座れる席は二席おきになります) ・投影日時: 右上の表を参照 (投影は午後2時の回のみ)
- ・観覧料: 200円 (18歳未満65歳以上の方は無料/ 65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)
整理券を当日午前9時より受付で配布 (今回に限り代表者のみでも可、5枚まで)
その後、午後1時15分～午後1時45分に観覧券を販売
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、午後1時45分までに3階にお越しください
- ・入場前に連絡先の記入と検温を行っていただきます (体温が37.5℃以上の方とそのお連れ様はご入場いただけません)
- ・マスクの着用をお願いします ・投影開始後のご入場、途中退出はできません

相模川流域

ジオツアー入門

第2回「江の島の地層とできかた」

相模川流域の地質や地形、そこに根付いた人々の文化や歴史について、直接その目で観察することで学ぼうという本企画。今回は江の島の地層がいつどのようにできたのか、いつから江の島に人が住んでいたかなどを見てみましょう。

日時：9月25日(土) 午後1時30分～午後4時

行先：藤沢市江の島

定員：15人(応募多数時は平塚市内在住者を優先し抽選)

申込：往復はがき、または博物館ホームページの応募フォームにてお申し込みください(下記のQRコードもご利用ください)
往復はがきの場合は、行事名・参加者氏名(1枚のはがきで2名まで)・住所・電話番号を記入してください。

締切：9月13日(月) 当日消印有効 フォームの場合は同日中



鵜沼海水浴場からみた江の島。平坦なてっぺんやV字状にえぐれた谷などの地形にはどんな意味が？

最新天文学講座 「いま、金星がアツい!？」

今年は夏から秋にかけて宵の明星・金星が夕方の西空で見頃を迎えています。いま、その金星に世界の注目が集まっています。日本の金星探査機「あかつき」による成果が7月に公開され、アメリカやヨーロッパの宇宙機関も次期惑星探査のターゲットを金星に決定しました。そこで本講座では、最新の探査成果により明らかにされた金星の知見を解説するとともに、次期金星探査の概要を紹介します。

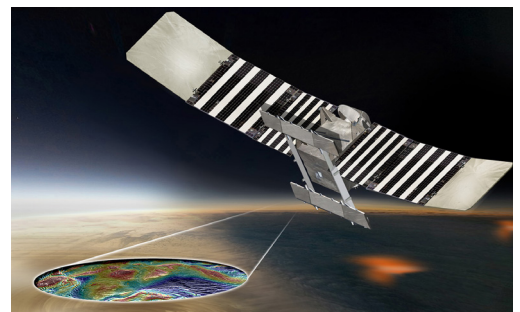
日時：10月3日(日) 午後3時30分～午後5時

会場：博物館講堂

定員：30人(応募多数時は平塚市内在住者を優先し抽選)

申込：往復はがき、または博物館ホームページの応募フォームにてお申し込みください(下記のQRコードもご利用ください)
往復はがきの場合は、行事名・参加者氏名(1枚のはがきで2名まで)・住所・電話番号を記入してください。

締切：9月18日(土) 当日消印有効 フォームの場合は同日中



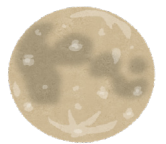
アメリカの金星探査機ベリタスの想像図

Credit: NASA/JPL-Caltech

星を見る会 月や木星、土星、秋の星を見よう



まだまだ見頃な2大惑星、木星 & 土星と半月すぎの月を望遠鏡で観察しましょう!



開催日時：10月15日(金) 午後7時～午後8時30分

会場：博物館屋上

定員：15組(1組4人まで、応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行う)

申込方法：往復はがき(行事名・氏名・住所・電話番号を記入)もしくは、

博物館ホームページの応募フォームから申込み(左のQRコードもご利用ください)

締切：10月2日(土) 当日消印有効

星を見る会以外の行事は右のQRコードから申込ができます。

現在受付中の行事

相模川流域ジオツアー入門(9月13日(月)まで) / 最新天文学講座(9月18日(土)まで)



ブ					特	情報ポスト特別展「平塚空襲 その時、それまで、それから」(10月24日まで)
電波で探る宇宙					作家中勘助の詩を詠む日々と平塚の自然(11月3日まで)	アルマが見た宇宙
〜アルマ望遠鏡10年の軌跡〜(11月28日まで)					神奈川の大地―1億年の記憶―(1月10日まで)	
1	金	古文書講読会	講堂			
2	土	東国史跡踏査団	野外	☆		
3	日	地球科学野外ゼミ	野外	☆		
		○ 最新天文学講座	講堂			
4	月	休館				
5	火					
6	水					
7	木	展示解説ボランティアの会	講堂			
		古代生活実験室	科学教室			
8	金	古文書講読会	講堂			
9	土	祭りばやし研究会	科学教室	☆		
		天体観察会太陽分科会初心者コース	講堂			
		天体観察会 定例会	講堂			
10	日	平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆		
11	月	休館				
12	火	聞き書きの会	特別研究室			
13	水					
14	木	石仏を調べる会	講堂			
15	金	古文書講読会	講堂			
		○ 星を見る会	屋上			
16	土			☆		
17	日	天体観察会 天文学分科会	講堂	☆		
18	月	休館				
19	火					
20	水	民俗探訪会	野外			
		裏打ちの会	科学教室			
21	木					
22	金	古文書講読会	講堂			
		地域史研究ゼミ	特別研究室			
23	土	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	☆		
		○ 天文学入門講座(申込終了)	講堂			
24	日	生き物ズームプロジェクト	野外	☆		
25	月	休館				
26	火	天体観察会 太陽分科会	講堂			
27	水					
28	木	石仏を調べる会	講堂			
29	金					
30	土	○ 考古学入門講座	講堂	☆		
		天体観察会 流星分科会	講堂			
31	日	○ 石仏めぐり	野外	☆		
		○ 秋期特別展講演会	講堂			